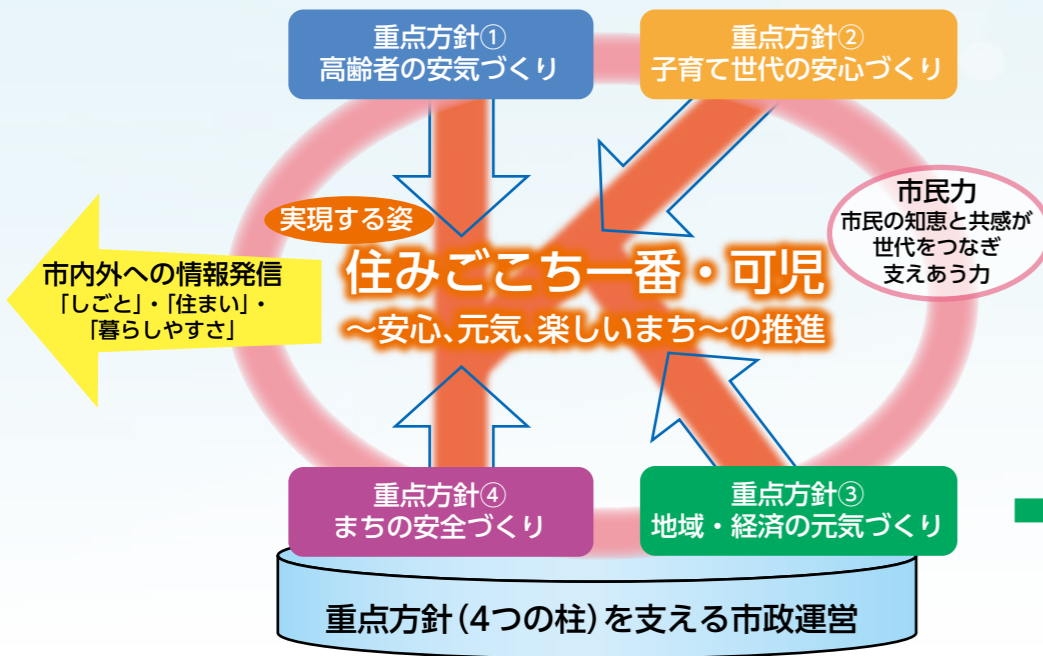


## 実現する姿と重点方針(4つの柱)イメージ図



## 最重点方針 地域・経済の元気づくり

50億5,155万円

### 企業誘致

### 最重点施策

### 観光振興

工業団地開発事業・発掘調査事業  
(可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業特別会計) **21億8,997万円**



発掘調査の様子

可児御嵩インターチェンジ隣接の土地(約17.4ha)を工業団地として開発し、可児工業団地、二野工業団地、柿田流通・工業団地とあわせて本市の代表的な企業集積地とし、将来的に継続可能な労働者の雇用や税収の確保を目指します。また、開発に伴い発掘調査と出土品の整理を行います。



工業団地開発予定地上空図

大河ドラマ活用推進事業 **1億2,860万円**

大河ドラマ「麒麟がくる」の放送を機に、明智光秀の生誕地として地域資源を磨き上げ、明智光秀を活用した誘客・情報発信で、可児市の魅力を市民や全国へ伝えます。これにより「元気なまち」「楽しいまち」を実現し、ずっと住みたい、住んでみたい、行ってみたいと思えるまちにしていきます。  
※明智光秀公ブロンズ像関連事業は11ページに掲載。



麒麟がくる ぎふ可児 大河ドラマ館

戦国城跡巡り事業 **1,161万円**



山城に行こうイベントの様子

観光資源である戦国時代の城跡の魅力を発信していくとともに、これらを活用した住民の活躍の場を拡大し、地域活性化のための人材発掘・育成を行いながら、交流人口の増加を図ります。

文化創造センター大規模改修事業 **12億9,350万円**



改修をする文化創造センター・アール主劇場

平成14年の開館以来17年が経過し、設備機器に傷みや不具合が発生しています。「運営に支障を来す経年劣化や老朽化に伴う改修」と「安全性の確保」を中心に利用しやすい施設にするため、大規模改修を行います。

土田渡多目的広場整備事業 **2億5,124万円**

木曾川渡し場遊歩道を含む太田橋から可児川下流域自然公園までの間に位置する広場です。Kルート(市内の名所や四季の風景がみられ、ウォーキングなどで楽しめるよう提案する道)へのアクセス拠点として駐車場や休憩所を有し、子育て、スポーツ、イベント会場、また災害時には防災拠点としてさまざまな利用ができる公園として整備します。



完成イメージ図

重点方針 まちの安全づくり **45億7,307万円**

交通安全施設整備事業 **5,400万円**



JR太多線乗里踏切歩道設置場所(広見)

子どもたちが安心安全に通学できるよう、歩道の整備や通学路のカラー舗装、防護柵設置などの安全対策を実施します。また、未就学児が日常的に通園施設などから散歩で通る道においても危険箇所の意見聴取を行い、関係機関と実施した緊急安全点検の結果に基づいて、対策工事を行います。

地域防災力向上事業 **1,262万円**



防災リーダー養成講座の様子

地域防災の中心的役割を担う防災リーダーの育成、自治会が行う防災訓練などを支援し、市全体の防災力向上を目指します。